

---

## 編集後記

---

本号から編集委員長が交代しました。吉川前編集委員長の方針 (Vol.21, No.1, p.30) を引き継ぎ、また、表面分析研究会の活動記録と表面分析の現場が発信する技術情報の掲載を主要な任務として、表面分析に携わる皆様と共に歩むジャーナルにしていきたいと思います。ご指導とご協力をお願い致します。

本号は表面分析研究会の20周年行事小特集です。吉原さんによる標準化の歩み、柳内さんによる記念講演会開催記、20周年にあわせて行われた若手による活動の議事録を掲載しました。20周年講演会の関

連記事は、次号以降にも掲載します。

現場の表面分析技術者は、いま“ビッグデータ”に端的に示されるような、分析装置と、分析結果のフィードバック・プロセスとの両面からの“ブラックボックス化”に対し、高い意識をもつことで立ち向かっています。吉武さんの巻頭言と、横山さんの多変量解析の解説を、そのためのヒントがあるので、はと興味深く読みました。また、湯峯さんの清浄な試料固定法、永井さんの放射線計測機、の最新の開発の紹介を掲載しました。(真田)

---

## JSA Journal of Surface Analysis

---

JSA 編集委員会 jsa@sasj.jp Tel: 0467-85-4220

編集委員長：真田 則明 (アルバック・ファイ)

編集理事：佐藤 美知子 (富士通クオリティ・ラボ)

編集委員：阿部 芳巳 (MCHC R&D シナジーセンター), 伊藤 博人 (コニカミノルタ),  
井上 雅彦 (摂南大学), 大友 晋哉 (古河電気工業),  
大村 和世 (東北大学), 木村 昌弘 (JX 日鉱日石金属),  
熊谷 和博 (産業技術総合研究所), 鈴木 峰晴 (筑波大学),  
田沼 繁夫 (物質・材料研究機構), 當麻 肇 (日産アーク),  
永富 隆清 (旭化成), 橋本 哲 (JFE テクノリサーチ),  
吉川 英樹 (物質・材料研究機構), 吉原 一紘 (オミクロンナノテクノロジージャパン)

---

### SASJ: International Advisory Board

J. T. Grant (University of Dayton, USA)

H. J. Kang (Chungbuk National University, Korea)

S. Hofmann (Max-Planck-Institute for Metals Research, Germany)

A. Jablonski (Institute of Physical Chemistry, Poland)

C. J. Powell (National Institute of Standards and Technology, USA)

M. P. Seah (National Physical Laboratory, UK)

Y. C. Ling (National Tsing Hua University, Taiwan)

---

### Journal of Surface Analysis Vol. 22, No.1

編集・発行：一般社団法人表面分析研究会

<http://www.sasj.jp/>

2015年7月23日 印刷

2015年7月27日 発行

発行所：〒108-0074 東京都港区高輪 3-6-7

一般社団法人表面分析研究会

電話：03-3473-6878 FAX：03-3473-6862

Printed: July 23 2015

Published: July 27, 2015

Published by

The Surface Analysis Society of Japan

Takanawa 3-6-7, Minato-ku, Tokyo 108-0074

Tel: +81-3-3473-6878 Fax: +81-3-3473-6862